

(表)

								抽選番号		
京極町子育て支援住宅入居申込書										
住宅の種類別		子育て世帯（小学生以下）向								
申 込 者	現住所					(フリガナ) 氏 名				
	本籍地									
	電 話	(自宅)	(連絡先)勤務先		携帯					
住 宅 に 入 居 し よ う と す る 者 等	氏 名	続柄	生年月日	職 業	勤務先名称 及び所在地	勤続 年数	年間所得 金 額			
	入居者	本人	・ ・							
	同居扶養親族			・ ・						
				・ ・						
				・ ・						
				・ ・						
				・ ・						
				・ ・						
				・ ・						
	別居 扶養 親族			・ ・						
			・ ・							
			・ ・							
希望の団地等						車両の保有台数		台		
備考										

※表裏両面の太枠部分に記入してください。

<入居要件> 申込者は、次の要件をすべて満たす必要があります。 入居しようとする者の中に小学生以下の子、又は妊娠 している者がいる。 入居しようとする者全員が日本国籍又は日本国の永住 権を有している。 入居決定後、入居者全員が当該住宅への住民登録が可 能である。 入居しようとする者全員の令和__年分所得金額の合計 が800万円未満である。 前年1月1日時点の居住市町村の税金を滞納していな い。 京極町が管理する町営住宅等の家賃等に未納がない。	<確認書類> 本書に確認書類を添付してください。 住民票、母子手帳の写しなど 住民票、永住権証書の写しなど なし 所得証明書 京極町内の方：調査同意書 京極町外の方：滞納が無いことの証明書 調査同意書	審査

入居要件の審査結果	適 合 ・ 不適合 ・ 審査不能 ()
審 査 者 名	印

(裏)

申 込 事 由	次に掲げる申込事由のうち該当するものに○を付け()に詳しく記入してください。		
	1	住宅用の建物以外に住んでいる。(事務所・倉庫・その他：)	
	2	住宅が悪い。(老朽化している。炊事場・トイレ・風呂がない。その他：)	
	3	他の世帯と同居(間借りを含む)しているため、生活上不便な状態にある。	
	4	住宅がないため、親族と同居することができない。	
	5	住宅が狭く、生活上不便な状態にある。(使用部屋数： 室 帖)	
	6	家主、貸主などから立退きを要求され、適当な立退き先がない。 (立退の理由： 立退の期限： 年 月 日まで)	
	7	町内の事業所に勤務しているが、住宅がないため他町村から通勤をしている。(片道 分)	
	8	町内に就職するため。(勤務予定日： 年 月 日から)	
	9	家賃が高い。(月額 円)	
10	その他(具体的に記入してください。)		
現 在 の 状 況	現在居住している住宅の種類		
	1 民間アパート・マンション	2 寮	3 借間 ・ 下宿
	4 公営住宅・公社住宅	5 社宅	6 その他 ()
	現在居住している住宅の間取り		
	現在居住している住宅の家賃等		
現在居住している世帯構成			
この申込みについては、次のことを誓約します。			
1 当該住宅に入居期限(定期借家契約)及び途中解約があることを承知します。			
2 この申込書に記入した事項は、すべて事実と相違ありません。			
3 この申込書に偽りの事項があった場合は、子育て支援住宅の入居決定の取消しを受けても異議を申し立てしません。			
4 申込者及び申込者と現に同居し、又は同居しようとする親族は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員ではありません。			
5 この申込書に記入した住宅状況について事実調査をする場合は、その調査を妨げ、又は拒絶しません。			
年 月 日			
京極町長 様			
申込者氏名 ⑩			
同 意 書			
子育て支援住宅の入居申し込みをするにあたり、次のことに同意します。			
1 子育て支援住宅の入居が決定した際に、京極町長が入居決定者及び同居しようとする者に、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員でないことを併知安警察署に照会すること。			
年 月 日			
京極町長 様			
申込者氏名 ⑩			

〈処理欄〉	当落	当選 ・ 落選
	団地	
	住戸	

受付印